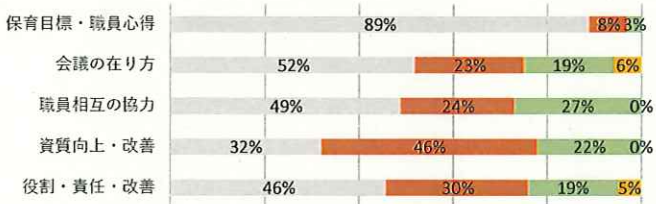


令和6年度 園の自己評価の結果集計表

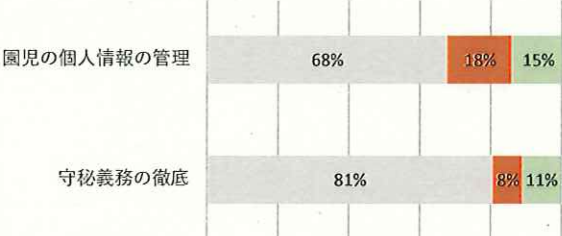
		A理想的な状態		B達成間近頑張ってる		C通常普通に行われている		D取り組みが必要		Eほとんど達成できてない	
運営管理	保育目標・職員心得	32人	89%	3人	8%	1人	3%				
	会議の在り方	16人	52%	7人	23%	6人	19%	2人	6%		
	職員相互の協力	18人	49%	9人	24%	10人	27%				
	資質向上・改善	12人	32%	17人	46%	8人	22%				
	役割・責任・改善	17人	46%	11人	30%	7人	19%	2人	5%		
守秘義務	園児の個人情報の管理	23人	68%	6人	18%	5人	15%				
	守秘義務の徹底	30人	81%	3人	8%	4人	11%				
安全・危機管理	避難訓練・消火訓練の適切性	31人	84%	4人	11%	2人	5%				
	緊急時の医療関係等の連絡	25人	69%	7人	19%	4人	11%				
	保育室・園庭の環境整備安全点検	20人	54%	11人	30%	6人	16%				
	玩具・遊具等の安全点検の実施	19人	53%	10人	28%	6人	17%	1人	3%		

運営管理



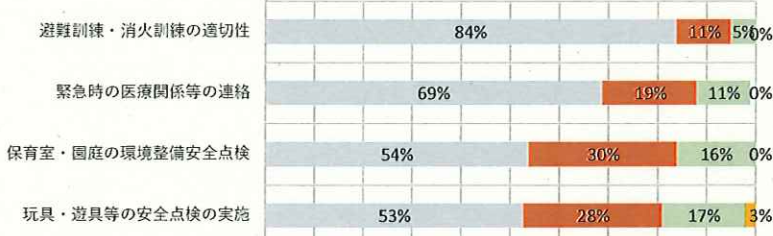
■ A理想的な状態
 ■ B達成間近頑張ってる
 ■ C通常普通に行われている
 ■ D取り組みが必要
 ■ Eほとんど達成できてない

守秘義務



■ A理想的な状態
 ■ B達成間近頑張ってる
 ■ C通常普通に行われている
 ■ D取り組みが必要
 ■ Eほとんど達成できてない

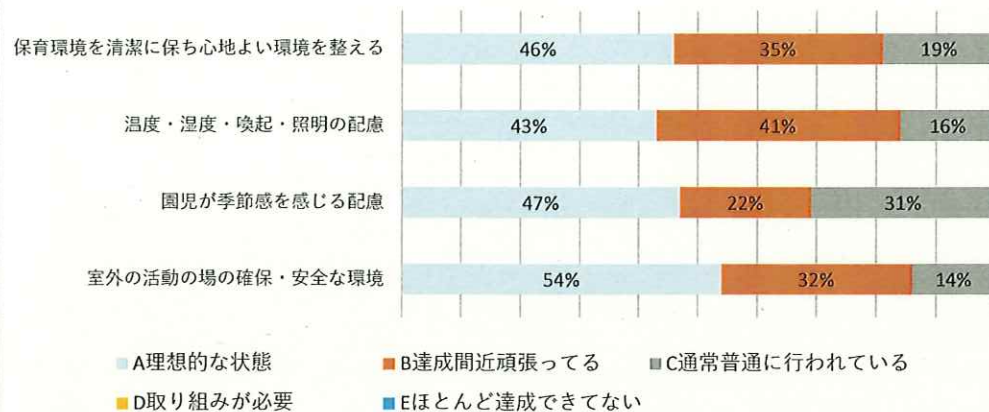
安全・危機管理



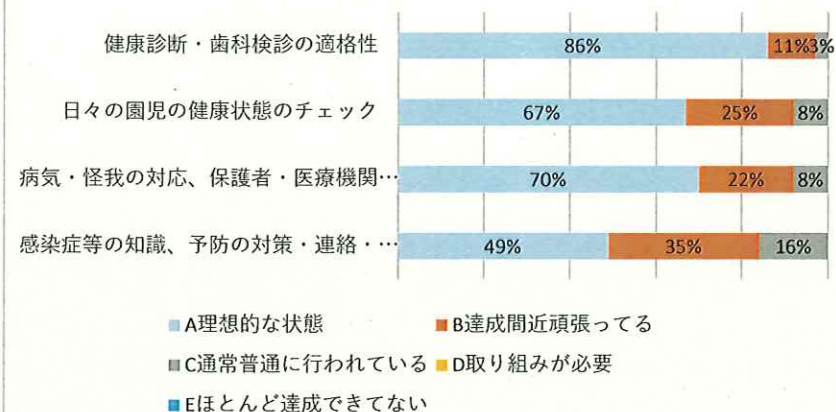
■ A理想的な状態
 ■ B達成間近頑張ってる
 ■ C通常普通に行われている
 ■ D取り組みが必要
 ■ Eほとんど達成できてない

		A理想的な状態		B達成間近頑張ってる		C通常普通に行われている		D取り組みが必要		Eほとんど達成できてない	
保 育 環 境	保育環境を清潔に保ち心地よい環境を整える	17人	46%	13人	35%	7人	19%				
	温度・湿度・喚起・照明の配慮	16人	43%	15人	41%	6人	16%				
	園児が季節感を感じる配慮	17人	47%	8人	22%	11人	31%				
	室外の活動の場の確保・安全な環境	20人	54%	12人	32%	5人	14%				
健 康 管 理 ・ 衛 生	健康診断・歯科検診の適格性	31人	86%	4人	11%	1人	3%				
	日々の園児の健康状態のチェック	24人	67%	9人	25%	3人	8%				
	病気・怪我の対応、保護者・医療機関への対応	26人	70%	8人	22%	3人	8%				
	感染症等の知識、予防の対策・連絡・対応	18人	49%	13人	35%	6人	16%				
保 育 内 容	保育課程・保育計画が保育指針に沿っているか	19人	54%	11人	31%	5人	14%				
	月案・週案・日案の作成実施が適切か	15人	52%	8人	28%	6人	21%				
	職員間で、子供の共通理解	15人	43%	15人	43%	5人	14%				
	園児の発達の考慮・興味関心を考慮	14人	41%	12人	35%	7人	21%	1人	3%		
	保育の創意・工夫、評価・反省、資質向上	16人	46%	12人	34%	7人	20%				
	行事の種類・回数の適切性	16人	48%	9人	27%	8人	24%				
	行事のねらいが、計画・実施に反映	15人	45%	10人	30%	7人	21%	1人	3%		

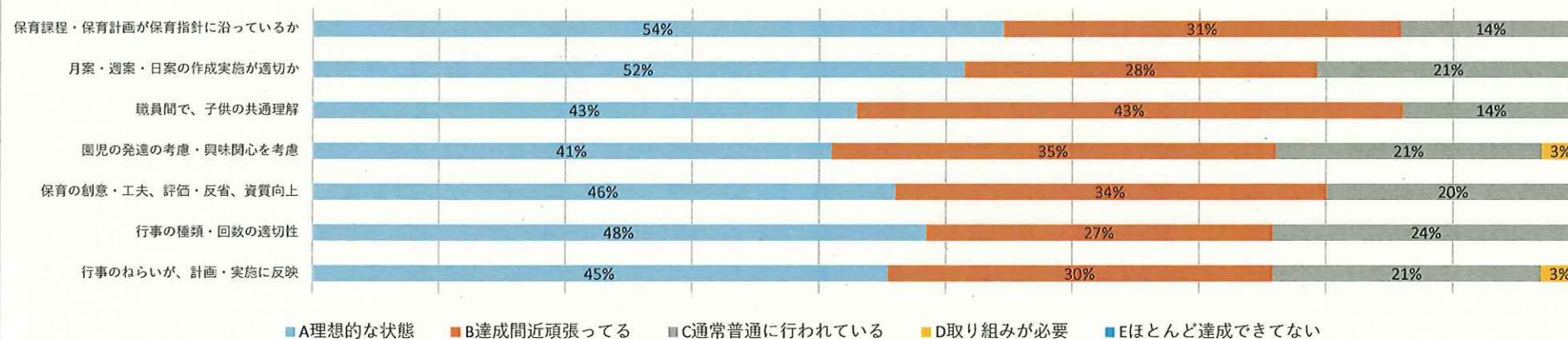
保育環境



健康管理・衛生

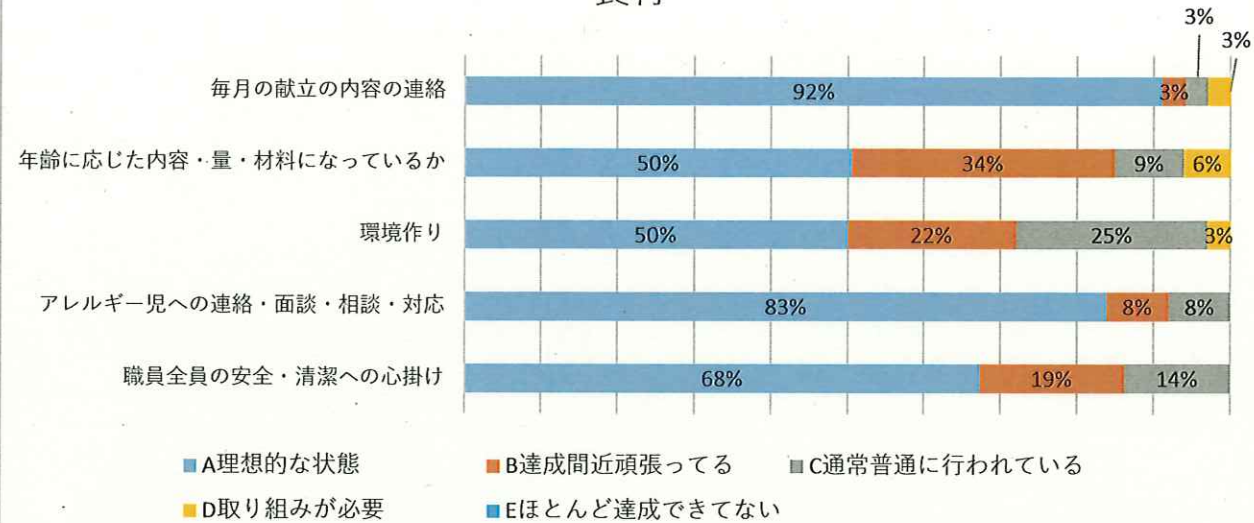


保育内容

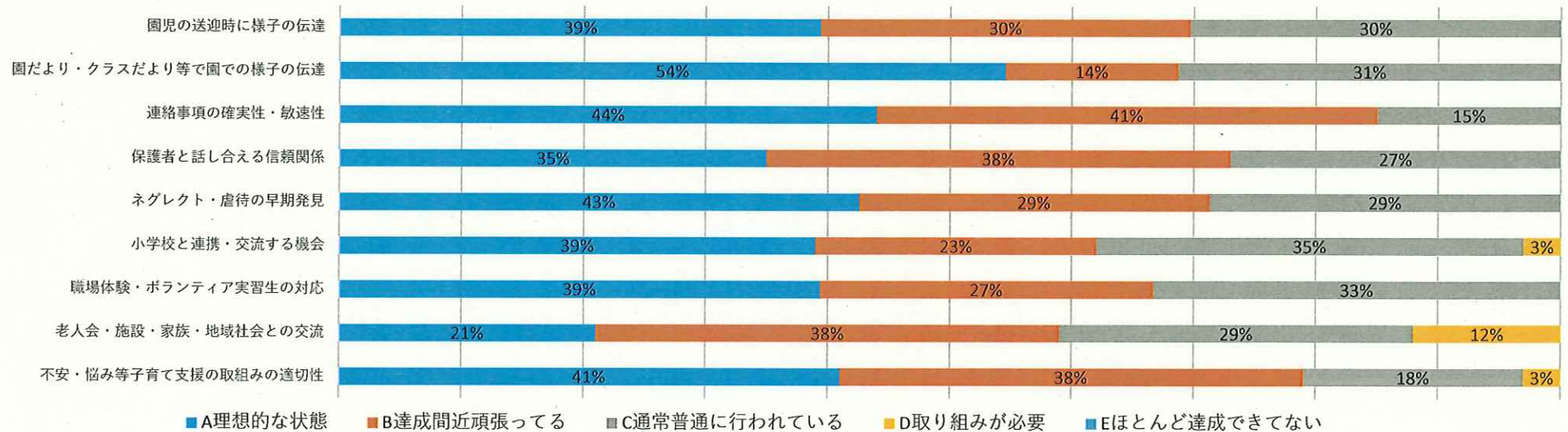


		A理想的な状態		B達成間近頑張っている		C通常普通に行われている		D取り組みが必要		Eほとんど達成できてない	
食 育	毎月の献立の内容の連絡	33人	92%	1人	3%	1人	3%	1人	3%		
	年齢に応じた内容・量・材料になっているか	16人	50%	11人	34%	3人	9%	2人	6%		
	環境作り	18人	50%	8人	22%	9人	25%	1人	3%		
	アレルギー児への連絡・面談・相談・対応	30人	83%	3人	8%	3人	8%				
	職員全員の安全・清潔への心掛け	25人	68%	7人	19%	5人	14%				
子 育 て 支 援 ・ 地 域 交 流	園児の送迎時に様子の伝達	13人	39%	10人	30%	10人	30%				
	園だより・クラスだより等で園での様子の伝達	19人	54%	5人	14%	11人	31%				
	連絡事項の確実性・敏速性	15人	44%	14人	41%	5人	15%				
	保護者と話し合える信頼関係	13人	35%	14人	38%	10人	27%				
	ネグレクト・虐待の早期発見	15人	43%	10人	29%	10人	29%				
	小学校と連携・交流する機会	12人	39%	7人	23%	11人	35%	1人	3%		
	職場体験・ボランティア実習生の対応	13人	39%	9人	27%	11人	33%				
	老人会・施設・家族・地域社会との交流	7人	21%	13人	38%	10人	29%	4人	12%		
	不安・悩み等子育て支援の取組みの適切性	14人	41%	13人	38%	6人	18%	1人	3%		

食育



子育て支援・地域交流



(令和6年度 草の実保育園 園の自己評価)

「保育所保育指針」では、「保育所は、保育の資質向上を図るため、保育の計画や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない」ことが明記されています。草の実保育園では、毎年自己評価を実施しており、評価の結果を踏まえ、今後のよりよい保育に繋げていけるように努力してまいります。

「園全体の評価」

- ・「保育目標・職員心得」は、毎日唱和し、職員全員が心掛けていますが、さらに全員が理想的な状態へと努力してほしい。
- ・ICT化も取り組み中であり、負担軽減にも繋げている。しかし、社会の変化の伴い、変えていった方が良いもの・絶対変えてはいけないものを見極めるのは、私達である。人の手でしかできないものは多くある。それを大事に丁寧に取り組んでほしい。
- ・食育についても様々な取り組みが広がっている。
- ・自然災害が多く発生し、訓練で緊急時の様々な対応を体験しているが、まだ反省点が出て、迷いが見られる。問題を出し合って、話し合って反省を次に活かしてほしい。
- ・保護者支援・子育て支援は難しいが、保育園の大きな役目であることを認識して取り組んでほしい。

「来年度の課題」

- ・災害が多く、様々な訓練を常に行い、反省点を話し合い、次に活かしていきたい。保育士の役割は大きい。子供たちの命を守る事を第一に、的確な判断が出来る様協力体制を強固にして、対応に当たりたい。情報の入手も考えていきたい。
- ・キャリア・SDGsの研修をグループ毎に話し合い、共通理解をし、さらに活用の充実を図りたい。
- ・子ども一人一人への対応を大事にして、成長を見守り様々な環境設定に取り組みたい。